

読んでみよう！ がんについて学べる参考資料を紹介しています

「がんのことをもっと知ろう」 がんのことをもっと知ろう編集委員会 編

https://www.ncc.go.jp/jp/cis/divisions/sup/project/080/gan_fukudokuhon_170920.pdf



保護者の方へ

日本では2人に1人ががんにかかると言われ、誰もががんになる可能性があります。

身近な人ががんになるなど、子どもたちが、がんという病気と接する機会も少なくありません。がん教育は健康に関する基礎的な教養として身に付けておくべきものになっています。しかし、これまで学校では、がんについて学ぶ機会はなかなかありませんでした。そこで名古屋市ではがんについて科学的根拠に基づく正しい知識の習得により、がんの予防の意識を高めてもらえるよう、また、がん患者やその家族など、がんと向き合う人々への共感的な理解を通して、健康と命の大切さを学ぶことができるよう、このハンドブックを作成しました。ご家族でがんについて考える契機となることを願っています。

がんについて、詳しくはこちらのサイトをご覧ください

国立がん研究センター がん情報サービス
<https://ganjoho.jp/public/index.html>



「がん」について、悩んだら

名古屋市には、がん相談・情報サロン「ピアネット」があります。がんについて知りたいと思ったら、ひとりで悩まずにお電話ください。

ピアサポーター（がんを体験した人や家族）が対応いたします。

火～土曜日 午前10時～午後4時（祝日・年末年始はお休み）

名古屋市中区大須四丁目11番39号川本ビル2階



ホームページ：
<https://pia-net.jp/n.org>



FAX:052-243-0556 TEL:052-243-0555

（編集）名古屋がん教育に関する専門部会 分野別50音順 （◎座長）（※ 動画協力）

《委員》

伊藤 秀美	愛知県がんセンター研究所 がん情報・対策研究分野分野長
大野 裕美	豊橋創造大学 保健医療学部准教授
神谷 雅人	名古屋市医師会 学校保健担当理事 にししろクリニック院長
◎小松 弘和	名古屋市立大学病院 臨床腫瘍部部長・教授
加藤 那津	若年がんサバイバー&ケアギバー集いの場 くまの間 代表
廣瀬 帆曜	至学館大学 健康科学部こども健康・教育学科教授
舟橋 純	名古屋市立白金小学校校長
大門 志乃	名古屋市立港明中学校養護教諭
宮城 直子	名古屋市立名城小学校養護教諭

《オブザーバー》

上田 龍三	名古屋市立大学 名誉教授／愛知医科大学 医学部 腫瘍免疫寄附講座 教授
花井 美紀	NPO法人 ミーネット 理事長

《協力》

下山 理史	愛知県がんセンター 緩和ケア部 部長
中村 航大	がん哲学外来 メディカルカフェ どあらっこ
彦田 栄和	がん哲学外来 メディカルカフェ どあらっこ

各項目の解説動画をご覧ください
だくことができます。

- 1 がんってなに？
- 2 がんはどうしてできるの？
- 3 がんはどこにできるの？
- 4 がんになりにくくするためには？
- 5 がん検診はなぜ受けるの？
- 6 がんの治療はどんなことをするのか？



解説動画はこちらからご覧ください。
動画は準備中の場合があります。

（所属・職名は令和3年3月策定時現在のものです）

● 本教材に関するご意見・ご感想、お問い合わせはこちらまで
名古屋市健康福祉局健康部健康増進課

TEL:052-972-2637 FAX:052-972-4152
E-mail: a2637@kenkofukushi.city.nagoya.lg.jp